

# 化学物質等安全データシート

## 製造者情報

会社 : 永大化学株式会社  
 所在地 : 岐阜県多治見市白山町 5 丁目 39 番地  
 担当 : 佐藤 宏  
 電話番号 : 0572-22-7218  
 FAX : 0572-24-1327  
 作成 : 1995/10/31 改定 : 2010/3/31

製品名 F-841 グレー

組成・成分情報 分類 : 複合酸化物顔料 (グレー色)

単一・混合物の区別 : 単一製品

化学名 : ジルコニウム、ケイ素、コバルト、ニッケルの複合酸化物

英文名 : COBALT NICKEL GRAY PERICLASE (CPMA)

化学式 : (Co,Ni)O · ZrSiO<sub>4</sub>

C.I.GN : Pigment Black 25

C.I.No : 77332

CAS No. : 68186-89-0\*

官報公示整理番号 : 1-267、1-517、1-550

危険有害性の要約 P R T R 法 : 第一種指定化学物質

100 番 : コバルト及びその化合物 Co として含有量 2.6%

: 特定第一種指定化学物質

232 番 : ニッケル化合物 Ni として含有量 10%

: 労働安全衛生法 第 57 条の第 2 項に定める名称を通知すべき物質

173 号 : コバルト及びその化合物 Co として含有量 2.6%

312 号 : ジルコニウム化合物 Zr として含有量 45%

417 号 : ニッケル及びその化合物 Ni として含有量 10%

ラベル要素

絵表示又はシンボル



応急措置 眼に入った場合 : 直ちに流水で 15 分以上洗眼した後、必要に応じて医師の診断を受けてください。

皮膚に付いた場合 : 付着または接触部を石鹼水で洗浄し、水を用いて洗い流してください。

吸入口した場合 : 鼻をかみ、温水またはうがい薬を用いてうがいをし、必要に応じて医師の診断を受けてください。

飲み込んだ場合 : 充分水でうがいをした後、医師の診断を受けてください。

## 火災時の措置

自体は不燃性である。

周辺火災の場合 : 速やかに容器を安全な場所に移して下さい。

消火剤 : 水、二酸化炭素、泡、粉末

## 漏出時の措置

床面などにこぼれた場合には、直ちに真空式吸引器などにより空容器に回収した後、掃きとり、ウエスなどで拭き取って下さい。

着色粉末のため、飛散及び付近の汚染に注意して下さい。

---

取扱い及び保管上の注意 取扱い : 飛散し易い粉末のため、吸い込んだり目や皮膚に触れないよう  
防塵マスク、保護眼鏡、ゴム手袋等を着用し、できるだけ換気のよい  
場所で作業して下さい。

保管 : 過度の湿気を避け、常温にて、屋内倉庫に保管して下さい。

---

暴露防止措置 管理濃度 : 労働省 : 設定されてない

許容濃度 : 日本産業衛生学会

Co として  $0.05\text{mg}/\text{m}^3$  (コバルト及びコバルト化合物)

吸入性粉塵  $2\text{mg}/\text{m}^3$  (第3種粉塵、その他の無機及び有機粉塵)

総粉塵  $8\text{mg}/\text{m}^3$  (第3種粉塵、その他n無機及び有機粉塵)

ACGIH TLV : Co として  $0.02\text{mg}/\text{m}^3$  (Cobalt, elemntal and

Inorganic Compounds)

: Ni として  $0.2\text{mg}/\text{m}^3$  (Nickel insoluble compounds)

: Zr として  $5\text{mg}/\text{m}^3$  (Zirconium and compounds)

OSHA PEL : Ni として  $1\text{mg}/\text{m}^3$  (Nickel, metal and insoluble

Compounds)

: Zr として  $5\text{mg}/\text{m}^3$  (Zirconium and compounds)

設備対策 : 局所集塵装置の設置、設備の密閉化、又は全体換気を行うことが望ましい。

保護具 : 呼吸用保護具 : 防塵マスク

保護眼鏡 : 側板付き普通眼鏡型またはゴーグル

保護手袋 : ゴム手袋、プラスチック製手袋

保護衣 : 作業着、安全靴

---

物理/化学的性質 外観・臭気 : グレー色粉末 無臭 密度 :  $4.6 \pm 0.2\text{g}/\text{cm}^3$

可燃性 : なし 溶媒に対する溶解性 : 水 : 不溶

引火性 : なし 酸 : 難溶

爆発特性 : 爆発限界 上限 : なし 下限 : なし アルカリ : 不溶

## 安定性及び反応性

自己反応性 : なし

酸化性 : なし

安定性 : 通常の取り扱いにおいては安定

---

## 有害性情報

急性毒性 : 知見なし

慢性毒性 : 皮膚及び眼刺激 ; 知見なし

変異原性 : 知見なし

がん原性：日本産業衛生学会；第1群 ニッケル化合物（金属ニッケルを除く）  
；第2群B コバルト及びコバルト化合物

OSHA：記載なし

NTP：b (Nickel and certain compounds)

IARC：グループ1 (Nickel compounds)

グループ2B (Cobalt【7440-48-4】and cobalt compounds,  
inorganic)

本データシートにおいては、包括的に発がん性の可能性が示唆されている  
金属化合物の情報を参考に記載しました。

本製品（複合酸化物系顔料）は安定かつ均一な結晶構造を有する金属化合物  
の複合体で CAS,EINECS,Color Index 等では単一物質として登録され  
ており、日本産業衛生学会、LARC,NTP,OSHA では発がん性物質として  
認定されていません。従って、本情報が必ずしも本製品の有害性を証明  
するものではありません。

---

環境影響情報 魚毒性：知見なし  
急性バケテリア毒性：知見なし

---

廃棄上の注意 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、産業廃棄物として処理して下さい。

---

運送上の注意 : 国際規制によるコード及び分類：該当しない。  
: 国際分類・番号 : 該当しない。  
: 国内法令・規制等 : 規制されない。  
: 注意事項 : 容器が破損しないよう、水漏れや乱暴な取り扱いを  
避けて下さい。

---

適用法令 水質汚濁防止法 : 施行令第3条  
P R T R 法（特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善に関する法律）  
労働安全衛生法

---

その他の情報 1) 許容濃度等の勧告（1998年度版）日本産業衛生学会  
(文献) 2) ACGIH 化学物質の許容濃度（1999年度版）  
3) 米国OSHA 危険有害性の周知基準（第5版）  
3) IARC モノグラフ

お願い  
・本「化学物質等安全データシート」は、本製品を適切にご使用して戴くために、必要かつ、注意  
しなければならない事項を簡潔にまとめたものであり、通常の取扱いを対象としたものです。  
・本品の使用方法については、「化学物質等安全データシート」を参考の上、使用者の責任においてお決め下さい。  
・ここに記載された内容は法令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。  
・記載内容のうち含有量、構成比、物理、化学的性質などの値は品質保証ではありません。  
・本「化学物質等安全データシート」に記載されている内容は、情報提供であっていかなる保証  
をするものではありません。